

ボランティア入門講座の案内

ボランティアは、だれにでもある自然な気持ちから始まる活動です。
その気持ちを大切に、あなたのやる気を応援します！

日時：2010年11月29日(月)午前9時30分～12時
場所：片瀬市民センター2階 ホール
対象：地域のまちづくりの活動・ボランティア活動に関心のある方、これから取り組みたい方
内容：(1)「ボランティア活動の基本・10カ条」



藤沢市社会福祉協議会 職員
(2)「出会いを支えるコミュニケーション～ボランティアのすすめ～」
東京工芸大学准教授 大島武氏

申し込み：11月22日(月)までに、片瀬市民センター窓口もしくはお電話(27-2711)にてお申し込み下さい。

片瀬地区ポータルサイト開設

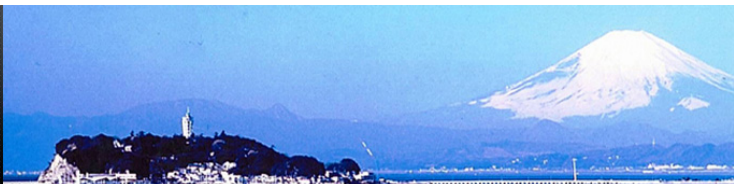
片瀬地区ポータルサイトは、片瀬・江の島まちづくり協議会、片瀬公民館、地域団体、地域で活動する団体等がその活動状況などを載せるためのホームページとして立ち上げています。現在は、片瀬・江の島まちづくり協議会の広報IT部会で立ち上げを行い、協議会の活動を掲載しています。

今後は、公民館や各種団体のページを片瀬地区ポータルサイトに掲載していただき、地域のポータルサイトとして充実していきたいと考えていますので、ご期待ください。下記 URL を気軽にのぞいてみてください。

URL⇒ <http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp/index.php>



片瀬地区
ポータルサイト



賛助会員のご案内

平成22年度片瀬地区まちづくり協議会賛助会員を昨年に引き続き募集します。
※問い合わせ申込：片瀬市民センター地域経営担当 0466-27-2711

片瀬・江の島まちづくり協議会(片瀬地区地域経営会議)役員・委員名簿

| 役職 | 氏名 | 団体名等 |
|-----|------|-----------------|
| 会長 | 中村一郎 | 片瀬地区自治町内会連絡協議会 |
| 副会長 | 杉山義子 | 片瀬地区社会福祉協議会 |
| 副会長 | 波多善子 | 片瀬地区青少年育成協力会 |
| 副会長 | 杉下由輝 | 公募委員 |
| 会計 | 山口絢子 | 片瀬地区民生委員児童委員協議会 |
| 監査 | 正田良一 | 片瀬地区防犯協会 |
| 書記 | 若林直美 | 公募委員 |
| 書記 | 徳江紀子 | 公募委員 |
| 書記 | 犬山聡彦 | 公募委員 |

| 氏名 | 団体名等 |
|-------|-----------------|
| 大坪博夫 | 元 片瀬・江の島まちづくりの会 |
| 鶴見和則 | 片瀬公民館運営審議会 |
| 今長博子 | 片瀬公民館サークル連絡会 |
| 原英夫 | 片瀬市民スポーツの会 |
| 山崎宣英 | 片瀬地区交通安全対策協議会 |
| 三觜由見子 | 片瀬地区子ども会連絡会 |
| 長谷川紀夫 | 片瀬地区自主防災協議会 |
| 渡邊貴美子 | 片瀬地区生活環境協議会 |
| 岩田和美 | 片瀬地区青少年支援フォーラム |
| 高野正美 | 片瀬地区老人クラブ連合会 |
| 畠山義昭 | 江の島振興連絡協議会 |
| 脇田忠 | 片瀬地区商店会 |
| 田村順子 | 公募委員 |

発行日 2010年10月25日 第二号
発行 片瀬・江の島まちづくり協議会
発行人 中村一郎
事務局 片瀬市民センター内 27-2711



片瀬・江の島まちづくり協議会

まちづくり通信

2010年10月25日

『片瀬・江の島まちづくり計画』策定にあたり

今年度「片瀬・江の島まちづくり協議会」では藤沢市の新総合計画の中の片瀬・江の島地域のまちづくり計画案の策定に取り組んでいます。

市の新総合計画の基本構想としてまとめられた、3つの都市ビジョンと9つの方向性に基づいて、市民のアンケート結果や地域のみなさまの声を踏まえて片瀬地区のまちづくりの課題や方向性を示す「片瀬地区地域まちづくり計画案(基本計画)」を策定し、先般、7月31日には地区集会を開催させていただきました。この際にいただきました多くのご意見につきましては、市全体の計画に係わる課題は市へ報告させていただき、地域の実施計画等としての検討もしてまいりました。

片瀬地区の基本計画案は「歴史の薫りと潮の香りがたどようふれあいのまち片瀬・江の島」をまちづくりのテーマとし、12のまちづくり目標と16のまちづくり活動(まちづくりの方向性)を設定いたしました。

さらに、これに引き続き地域で具体的に実施する総合計画事業である「地域実施計画案」を検討してまいりましたが、ここで現在までに検討されてきた実施計画案につきまして、地域の方々からのご意見をお伺いしたいと思っております。

片瀬・江の島地域の豊かさや暮らしやすさの実現に向けて、地域に住むひとりひとりが楽しく・安全に生活していくための計画に、また地域の支え合い・助け合いの仕組みづくりとなることを願っております。

地域のみなさまの多くの声をいただき、また地域のみなさまの多くのご協力もいただき片瀬・江の島のまちづくりを進めていくことが重要と思われるので、ご理解とご協力をお願いいたします。



会長 中村一郎

片瀬・江の島地域まちづくり計画 地区集会のお知らせ



日時 11月6日(土)午後6時00分～
会場 片瀬市民センター2階ホール

「片瀬地区地域まちづくり計画(基本計画)」における「地域まちづくり目標」に近づくため、来年度から3か年で具体的に実施する事業である「片瀬地区まちづくり実施計画」の素案を策定いたしました。地域のみなさまからのご意見を伺うために地区集会を開催させていただきますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

裏面に実施計画の素案を掲載します。当日配布する「実施計画一覧(素案)」をご希望の方には事前に片瀬市民センターでお渡しできます。

☆地域のみなさまの
ご参加をお待ちしております





「藤沢づくり」のめざす方向

■都市ビジョン1：
市民の力が育てる
生活充実都市

- 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち
- 2 明日の藤沢を担う「藤沢のこどもたち」を育む環境
- 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

■都市ビジョン2
地域から地球に広がる
環境行動都市

- 4 共に生き、共に創る地域社会の創出
- 5 豊かな地域資源の次世代の継承・発展
- 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

■都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する
創造発信都市

- 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
- 8 公共資産の維持管理と有効活用
- 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

片瀬・江の島地域まちづくり計画(案)

地域まちづくりのテーマ：『歴史の薫りと潮の香りがただよふふれあいのまち 片瀬・江の島』

ふじさわ未来課題

- お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること
- 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
- 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること
- 治安の良い環境であること
- 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

地域まちづくり目標

- みんなにやさしい思いやりのまち片瀬
- つなげよう！学校・家庭・地域の輪
- 地域力最大、被害最小、災害に負けないまち片瀬
- お年寄りも安心！子どもも安全！住みよい片瀬
- みんなで支え、みんなで守る片瀬の暮らし

地域まちづくり活動

- みんなが知っている、参加している、連携している地域活動の推進
- 子ども達を見守り、育む地域づくりの推進
- 災害にも安全なまちづくりの推進
- 地域力による災害対策の推進
- 犯罪のない安心なまちづくりの推進
- 交通事故のない安全なまちづくりの推進

- 地域で支え合い暮らせる環境であること
- 地域にある様々な地域資源が活かされていること
- 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

- えがおで暮らそう！明るい片瀬
- 活かそう！守ろう！つなげよう！片瀬の資源
- キレイがいちばん！片瀬のまち

- 地域で支え合う福祉活動の推進
- 活動の場、安らぎの場があるまちづくりの推進
- 世代を超えたコミュニケーションとふれあいのあるまちづくりの推進
- 地域の歴史・文化や伝統行事を発展・継承するまちづくりの推進
- 地域の自然や緑を守り、つなげるまちづくりの推進

- すべての世代がのびのびいきいきと活躍していること
- 移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること
- 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること
- 活気があり、開放的で温かいまちであること

- やさしい！うれしい！たのしい！片瀬のまち
- でかけよう！安全安心片瀬のまちへ
- 利用しよう！片瀬にあるいろいろなサービス
- 世界へ発信！湘南の魅力

- 地球環境保全につなげる地域環境活動の推進
- 商店街や漁港と共に進める地域の活性化
- 誰でも、安心して移動できるまちづくりの推進
- 地域の公共資産の有効活用の推進
- 湘南の魅力の世界に発信するまちづくりの推進

《実施計画(素案)》

実施事業名 & 計画概要

| | |
|--------------------|--|
| 片瀬地区人材・情報バンクセンター事業 | 地区内で持っているマンパワーと、そのマンパワーが必要な方・事業等を、結びつける片瀬版人材バンクを設置。また、情報の発信拠点として、ポータルサイトを活用し、地域関係団体や事業者等の情報の共有や連携につなげます。 |
| 片瀬寺子屋事業 | 地区内の小中学生で、学校の勉強についていけない子や、塾に通えない子を対象に、地域の子育て経験の豊かな大人や学生が、勉強会を実施します。 |
| プレイパーク設置事業 | 地域の子ども達が元気に外遊びをする場を提供し、子ども達の体力向上と運動能力を高め、仲間づくりや心の発達につなげることを目的に、外遊びが出来る環境を充実させます。 |
| プレジャーボート対策事業 | 平成25年3月31日までの暫定係留期間の終了に合わせ、河川からの撤去が速やかに行われるよう、地域住民・県・関係機関との協議体制を構築します。 |
| 災害等危険箇所把握事業 | 自然災害時に被害が心配される箇所を調査把握するとともに、事前の対応策を協議検討し、関係者(機関)との協議を進めながら災害時対策のシステムを構築します。 |
| 災害時要援護者支援事業 | 災害時に要援護者の安否確認の体制や救出体制の整備を支援する地域の仕組み作りを進めます。また、特別なケアが必要な方の個別の避難支援計画の作成するなど地域に密着した支援体制を進めます。 |
| 地区防災活動推進事業 | 災害発生時、地域の学校に通う中学生は、少しでも被害を軽減させるうえで、大きな力となります。そのため、防災教育などを行い、いざというときに力を発揮できる人材の育成に努めます。 |
| 地域安全マップ事業 | 犯罪機会論に基づいた「地域社会の安全を守る方法」を習得し、犯罪予知能力の向上を図ることを目的として、地域の小学生を対象として講習会を開催します。 |
| 環境浄化事業 | 地区内の不法投棄や落書き箇所を把握するために、環境浄化パトロールを実施し、落書きを放置しないよう落書き消し隊を結成します。また、合わせて落書きされないきれいな景観を保つために、子ども達を中心に絵を描く事業を進めます。 |
| 生活道路の安全向上対策事業 | 地区内の生活道路の危険箇所を調査し、注意喚起のために交差点のカラー舗装、カーブミラー設置、スコッチシールの設置などを実施します。また、通学路を中心に外側線による区切りしかなない歩道にカラー舗装をします。 |
| 交通ルール、マナー向上事業 | 子ども達を交通事故から守るため、自転車の交通ルールとマナーの徹底を図る交通安全教室の実施を強化します。また、地域がら、サーフボードを載せた自転車が多く、サーフボード搭載自転車のルールづくりを検討します。 |
| 生活支援ボランティア推進事業 | 地区内に住むお年寄り等で、小さな手助けがあれば、まだまだ自立した生活を送ることが可能な方などへの生活支援ボランティアの仕組みを充実させ、高齢者等が安心して暮らせるように、地域で支え合うシステムを推進を検討します。 |
| ひとり暮らし高齢者見守り事業 | ひとり暮らしの高齢者を地域から孤立させないため、民生委員活動・自主防災会による要援護者支援の仕組み等によるひとり暮らし高齢者の見守り体制など、地域から孤独死がでないようなシステムを調査研究し構築します。 |
| 青少年お掃除隊事業 | 地域の青少年と地域ボランティア等の協力を得て、駅前広場の清掃活動や話し合い・勉強会を実施し、地域社会での青少年の役割や連帯意識を高めます。 |
| まちかど相談事業 | 子育て・思春期・老後・介護などに関する相談を身近な地域の居場所等を活用し、地域包括支援センター・在宅介護支援センター・民生委員・主任児童委員・地域ボランティア・専門資格を持つ臨床心理士等の連携によって実施します。 |
| 地域の居場所あり方検討事業 | 地区内にある市民の家等公共施設の利用も含め、子育てから高齢者まで世代を超えた居場所のあり方について、各地域の意見を踏まえて地域の居場所あり方検討委員会で開催していきます。 |
| 青少年居場所事業 | 公民館を利用した青少年の居場所を確保し、青少年と係わり、話をする、話を聞くなど、ボランティアの見守る人を配置します。この事業を通じて次世代育成と地域コミュニティづくりを進めます。 |
| まちかどミニベンチ設置事業 | 高齢者や障がい者が外出時にほっと一休みできたり、おしゃべりができたりするミニベンチを、地区内の商店や事業者からの協力を得て設置し、ふれあいのあるスペースを創出します。 |
| あいさつ運動推進事業 | 「あいさつ」はあたたかい地域社会をつくりあげていく効果があり、コミュニケーションが豊かな地域には、犯罪者が入りにくいという効果も期待できることから、標語の募集や看板の設置等によるあいさつ運動を地域全体で実施します。 |
| 無形民俗文化財等継承事業 | 市無形民俗文化財である「片瀬餅つき」が保存会により継承されています。また、「片瀬こま」も地域の名前がついた大切な伝統文化です。今後、共同のイベントなどを実施し、伝統文化の継承・発展を進めます。 |
| 片瀬三大まつり支援事業 | 地域にある大切なお祭りについて、主催者や役員の方たちとの会議を実施し、その中にある課題などを話し合いながら、市民センター・地域の団体等が支援できる課題が整理できれば、地域の中で支援を実施していきます。 |
| 片瀬の自然調査・研究事業 | 片瀬地区の生物・植物など豊かな自然を調査・研究し、冊子の作成・研究発表・講座の開催等を通じて、地域の貴重な自然資源のあり方を検討し、自然環境の維持・保全を次世代へ継承していきます。 |
| 緑と花いっぱい推進活動事業 | 全国でも有数の観光地である片瀬・江の島地区としてふさわしい景観確保のため、地域ボランティアを募り、花植え・草取りを定期的に実施する体制を築きます。また、同様の活動をしている団体との連携を図っていきます。 |
| レジ袋削減推進活動事業 | 神奈川県「レジ袋削減推進モデル地域」に片瀬・鵜沼地区が指定されました。マイバッグ持参の推奨とレジ袋辞退の呼びかけ等の啓発・学習活動を通じ、これらの活動を地区内に徹底していきます。 |
| クリーン活動推進事業 | 地区生活環境協議会が中心となり、毎年行う海岸清掃(クリーン活動)活動を発展させ、海岸以外の場所でも清掃活動を展開します。また、関係する団体との情報交換会等で連携を図り、より効果的な活動に発展させることを目指します。 |
| 買い物マップ作成事業 | 市内で一番の高齢地区として、地区内商店の協力を得、宅配の情報やお得クーポンなどを盛り込んだ、片瀬地区の買い物マップを作成し、地域の中で住民と商店・商店街が共生し活気あるまちづくりを目指す。 |
| 片瀬・江の島海岸イベント事業 | 片瀬地区特有の自然環境を活かし、地曳き網を中心に海岸清掃・漁港朝市のPR・海の安全教室・魚教室・ゲーム大会など、海岸における地域イベントを実施し、活力あるまちづくりの推進、地域の活性化を図ります。 |
| バリアフリーの推進事業 | 移動困難者の移動がしやすくなるように公共施設等のバリアの調査・研究を実施します。また、関係施設管理者とバリアの解消の実現に向け協議を進めます。 |
| 便利な交通体系のあり方検討事業 | 高齢者や障がい者の移動がしやすくなる交通体系について検討します。具体的には、コミュニティバス、高齢者福祉バス、タクシーのワンコイン乗車、福祉施設の送迎バスの活用などを検討し、関係機関との協議を進めます。 |
| 公的資産有効活用推進事業 | 市民の家や公園用地等地域にある公的資産を地域のニーズに合わせて効果的・効率的に利用・活用できるよう検討を進めます。また、地域事業への民間企業からの支援や地域事業への市民提案の仕組み作りなどを検討します。 |
| 片瀬・江の島芸術フォーラム事業 | 地元在住やゆかりのある芸術家・音楽家・作家等や、これから活躍するだろう次世代を担う芸術家のたまたご等者らの発表と情報交換の場として、「片瀬文化芸術フォーラム」を開催し、広「湘南」片瀬・江の島の魅力を発信します。 |
| 江の島道の整備事業 | 旧江の島道を歴史探訪の道として整備します。また道標・史跡の整備、道路舗装を散策路としてふさわしい整備をし、生活道路の安全確保の向上・地域の活性化を図ります。また、ふるさとマップ片瀬・江の島を作成します。 |